

ISSN 2185-114X (Print)
ISSN 2760-3229 (Online)

令和6年度

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所年報

令和7年10月

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所

水産研究所年報目次

I	総括	
1.	沿革	1
2.	位置・交通	1
(1)	位置	1
(2)	交通	1
3.	土地・建物・調査船等	1
(1)	土地	1
(2)	建造物	1
(3)	調査船	2
(4)	主要研究備品	2
4.	組織と業務内容	5
5.	職員の現員数	5
6.	職員一覧と担当業務	6
7.	決算	9
(1)	歳入	9
(2)	歳出	10
II	調査研究事業実績の概要	
1.	海洋資源課	11
2.	栽培・深層水課	58
3.	内水面課	100
4.	調査船の運航実績	132
III	技術指導	
1.	技術指導・依頼相談	134
2.	研修会・講習会の開催等	134
3.	研修生等の受入	134
(1)	水産実習研修生	134
(2)	インターンシップ実習生	134
(3)	滑川高校海洋科「試験研究実習」	134
(4)	中堅教員水産体験研修会	134
(5)	滑川市内小学生体験学習	134
IV	研究成果の発表・投稿論文等	
1.	研究発表会	135
2.	学会・講演会発表	135
3.	科学技術会議研究発表	138
4.	投稿論文等	138
5.	特許	138
6.	受賞等	139
7.	出席会議等	139
8.	夏休み子供科学研究室の開催	141
9.	きらめきエンジニア事業の実施	141
V	広報等啓発	
1.	出版物	142
2.	新聞掲載・報道	142
VI	技術研修	
1.	職員の技術派遣研修	145
2.	客員研究員の招聘	145

I 総 括

1. 沿革

昭和 16 年 4 月	富山県水産講習所(明治 33 年 2 月創立)が改組され、試験部が独立して富山県水産試験場となる(滑川市高塚)
昭和 51 年 4 月	滑川市高塚に本館が完成し移転(昭和 46 年 4 月の用地買収後、飼育施設等为新設)
昭和 55 年 3 月	漁業指導調査船立山丸(156, 38 トン ディーゼル 1, 000PS)が竣工 昭和 59 年 4 月から滑川漁港が定繋港となる
昭和 58 年 10 月	食品研究所の設立に伴い、利用増殖課を水産増殖課に改める (庶務課、漁業資源課、水産増殖課)
昭和 62 年 2 月	魚類隔離飼育棟を増築
昭和 63 年 3 月	漁場環境調査船の代船 栽培漁業調査船 はやつき(19 トン ディーゼル 600PS)が竣工
平成 2 年 11 月	水産試験場創立 50 年記念式典を挙げる
平成 3 年 8 月	淡水取水施設完成(地下水取水能力 90m ³ /時)
平成 4 年 4 月	庶務課を総務課に改める
平成 4 年 9 月	海水取水施設を漁港ルートで更新(表層海水取水能力 150m ³ /時)
平成 6 年 10 月	水産増殖課を栽培・深層水課と内水面課に分ける
平成 7 年 3 月	深層水利用研究施設完成(海洋深層水取水能力 3, 000m ³ /日)
平成 10 年 3 月	サクラマス卵管理棟を増築
平成 10 年 10 月	漁業指導調査船の代船 漁業調査船立山丸(160 トン ディーゼル 1, 500PS)が竣工
平成 11 年 3 月	船舶職員室を増築
平成 11 年 4 月	深層水氷実験室を新設(食品研究所より所属替え)
平成 20 年 4 月	県の機構改革に伴い、農業技術センター、食品研究所、林業技術センター及び水産試験場を統合し、農林水産総合技術センターが設置され、農林水産総合技術センター水産研究所となる(農林水産総合技術センターは、企画管理部、農業研究所、園芸研究所、畜産研究所、食品研究所、森林研究所、木材研究所及び水産研究所をもって構成)
平成 25 年 3 月	屋外実験池を解体・撤去し、跡地に屋内飼育棟を建設
平成 26 年 3 月	屋内飼育棟及び上屋実験池を解体・撤去し、跡地に屋外飼育池(一部上屋付 10 面)を建設
平成 29 年 3 月	本館の耐震補強工事完成
令和元年 8 月	キジハタ・アカムツ種苗生産施設完成
令和 3 年 1 月	栽培漁業調査船の代船 沿岸漁業調査船 はやつき(19 トン ディーゼル 610 kW)が竣工

2. 位置・交通

- (1)位置 〒936-8536 滑川市高塚364
TEL: 076-475-0036 FAX: 076-475-8116
URL: <https://taffrc.pref.toyama.jp/nsgc/suisan/>
- (2)交通 ◇あいの風とやま鉄道 滑川駅から徒歩 15 分(車 5 分)
◇北陸高速自動車道滑川インターチェンジから車 15 分
◇富山空港から(北陸高速自動車道経由)車 40 分

3. 土地・建造物・調査船等

(1)土地

28, 940. 39m²

(2)建造物

本館(鉄筋コンクリート造 2 階) 延べ面積	1, 339m ²	魚類隔離飼育棟(鉄骨造)	233m ²
船舶職員室(鉄骨造)	80m ²	低温飼育棟(鉄骨造)	556m ²
漁具倉庫(コンクリートブロック)	206m ²	サクラマス飼育棟(鉄骨造)	390m ²
漁具器材倉庫(鉄骨造)	233m ²	サクラマス卵管理棟(鉄骨造)	106m ²
車庫・一般倉庫(コンクリートブロック)	135m ²	深層水機械棟(鉄骨造)	106m ²
その他	98m ²	深層水氷実験室(鉄骨造)	50m ²
キジハタ・アカムツ種苗生産施設	732m ²	屋内飼育棟(鉄骨造)	576m ²
		屋外飼育池(10 面 一部上屋付)	90m ²

(3)調査船

〔漁業調査船 立山丸〕

建造：平成10年10月

船体：総トン数160トン 全長40.51m 幅7.0m 深さ3.0m

速力・航続距離：最大速力14.55ノット 航海速力13ノット 航続距離約3,700海里

定員：15人(乗組員13人 調査員2人)

主機関：4サイクルディーゼルエンジン1,500PS/750rpm, 4翼可変ピッチプロペラ

主な業務：海洋観測, プランクトン・卵稚仔採集, 採水・採泥調査, ホタルイカ・ベニズワイ採集調査
いかつり試験操業, 底生生物分布調査

〔沿岸漁業調査船 はやつき〕

建造：令和3年1月

船体：総トン数19トン 全長20.00m 幅4.98m 深さ1.80m

速力・航続距離：最大速力18.7ノット 航海速力16.8ノット 航続距離約350海里

定員：12人(乗組員4人 調査員8人)

主機関：高速ディーゼルエンジン610kW/1,880rpm, 4翼可変ピッチプロペラ

主な業務：沿岸海洋観測, プランクトン・卵稚仔採集, 採水・採泥調査, 底生生物分布調査, 藻場調査, 種苗放流調査

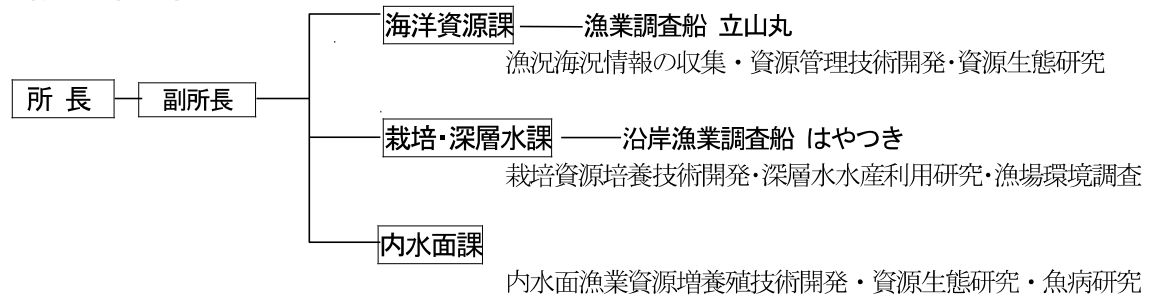
(4)主要研究備品

品 目	型 式	数量	単価(円)	金額(円)	購入年月日
低温飼育水槽	FRP製, 10トン	2	1,596,500	3,193,000	平成5年3月31日
調温装置付き 活魚輸送タンク	FRP製 ヤンマーディーゼル	1	1,328,700	1,328,700	平成8年2月29日
生物顕微鏡	ニコン	1	1,270,000	1,270,000	昭和51年10月15日
落射式蛍光顕微鏡	日本光学 YF-EF	1	1,012,000	1,012,000	昭和54年3月10日
落射式蛍光顕微鏡	オリンパス	1	2,673,880	2,673,880	平成2年3月23日
生物顕微鏡	オリンパス	1	2,814,000	2,814,000	平成11年3月31日
実体顕微鏡	オリンパス	1	1,499,000	1,499,000	昭和63年3月16日
実体顕微鏡	ニコン	1	1,234,970	1,234,970	平成5年3月31日
ハイスコープシステム	ハイロックス	1	1,993,050	1,993,050	平成5年3月31日
海中係留式 流向流速連続記録計	アレック電子 ACM-8M	4	1,863,750	7,455,000	平成10年7月31日
水温塩分自動連続 測定装置	アレック電子 センサーンデ AST-500 船上エットP-1000	1	1,951,850	1,951,850	平成9年3月3日
クロロフィル水温濁度 連続測定装置	アレック電子	1	1,995,000	1,995,000	平成9年7月8日
海中係留式 流向流速連続記録計	アレック電子 ACM-8M	1	1,649,970	1,649,970	平成10年3月12日
深海用 ビデオカメラ装置	キューアイ 耐圧1,000m 画像解析装置付き	1	19,677,000	19,677,000	平成10年9月30日
浅海用水中テレビ カメラ装置	耐圧100m モーター・ビデオカメラ付き 発電機付き	1	3,129,000	3,129,000	平成10年9月30日
水中垂下式クロロフィル 自動測定装置	アレック電子 ACL200-DK	1	2,721,600	2,721,600	平成10年7月31日
サリノメーター	ギルドライン オートサル8400B	1	5,565,000	5,565,000	平成10年9月30日
高速冷却遠心分離機	クボタ KR-180B	1	1,260,000	1,260,000	昭和53年6月5日

品 目	型 式	数量	単価(円)	金額(円)	購入年月日
フレンチプレス	油圧プレス, プレッサセル	1	1,480,000	1,480,000	昭和60年7月25日
水中切離し装置	キューアイ	1	1,957,000	1,957,000	平成9年3月21日
水中切離し装置	キューアイ 切離し部5台	1	8,190,000	8,190,000	平成10年9月30日
自動いかつり漁労装置 (立山丸機付き)	制御装置等1式 自動つり機12台	1	9,817,500	9,817,500	平成10年8月31日
自動曳網装置付き ワープネット式 トロールウインチ (立山丸機付き)	ニチモウ	1	37,000,000	37,000,000	平成10年7月29日
高速冷却遠心機	日立	1	2,360,000	2,360,000	昭和62年2月7日
自動分光光度計	島津 UV-260	1	2,330,000	2,330,000	昭和60年3月30日
分光蛍光光度計	島津 RF-5300PC データ処理装置付き	1	1,987,900	1,987,900	平成8年3月29日
原子吸光分析装置	日本ゼーレルアッシュ AA-890	1	4,944,000	4,944,000	平成3年11月2日
マイクロプレート リーダー	テカン	1	2,410,200	2,410,200	平成7年12月22日
誘導起電式塩分計	YEOKAL MODEL 601MKIII	1	1,800,000	1,800,000	昭和63年3月4日
海洋構造観測解析装置 (立山丸機付き)	シーバード SBE911Plus	1	20,464,500	20,464,500	平成10年8月31日
全自動回転式 マイクローム	ライカ RM2155	1	2,464,000	2,464,000	平成10年11月27日
ホタルイカ採集試験用 表中層トロール網漁具	ニチモウ (立山丸仕様)	1	9,187,500	9,187,500	平成10年9月30日
栄養塩分析装置 分析部	サヌキ工業 F I-5000	1	6,331,500	6,331,500	平成13年3月23日
栄養塩分析装置 解析部	サヌキ工業 F I-5000	1	6,898,500	6,898,500	平成13年11月28日
スミス・マッキンタイヤ ー採泥器	離合社 No. 5144-BH	1	777,000	777,000	平成23年7月28日
メディカルフリーザー	三洋電機 MDF-137	1	173,250	173,250	平成23年8月10日
オートクレーブ	平山製作所 HG-50	1	388,500	388,500	平成23年10月18日
色度・濁度計	日本電色 WA6000	1	828,954	828,954	平成23年10月21日
超低温フリーザー	三洋電機 MDF-U384	1	730,800	730,800	平成23年11月7日
微量高速冷却遠心機	トミー精工 MX-305	1	914,550	914,550	平成23年11月21日
バイオメディカル フリーザー	三洋電機 MDF-437	1	249,900	249,900	平成23年10月28日
小型メモリー 水温塩分計	JFE アドバンテック COMPACT-CT	1	361,200	361,200	平成23年11月1日
インキュベーター (冷凍機付)	日立アプライアンス CRB-32A	1	315,000	315,000	平成23年11月21日
インキュベーター (冷凍機付)	三洋電機 MIR-254	1	448,350	448,350	平成23年11月24日

品 目	型 式	数量	単価(円)	金額(円)	購入年月日
小型メモリー 水温塩分計	JFE アドバンテック COMPACT-CT	1	361, 200	361, 200	平成 23 年 12 月 13 日
pHメーター	堀場製作所 FS-72S	1	207, 900	207, 900	平成 24 年 3 月 6 日
小型メモリー 水温・塩分・深度計	JFE アドバンテック COMPACT-CTD Lite	1	619, 500	619, 500	平成 24 年 3 月 23 日
紫外線殺菌浄化装置	千代田工販 (株) フロンライザFDL-2	1	1, 458, 000	1, 458, 000	平成 28 年 3 月 24 日
多項目CTDセンサー	JFE アドバンテック RINKO-Profiler	1	1, 663, 200	1, 663, 200	平成 28 年 7 月 22 日
演色照度計	ケニス CL-70F	1	243, 000	243, 000	平成 29 年 8 月 24 日
自動給餌器	中部海洋開発 DF-160B0	3	116, 640	349, 920	平成 29 年 9 月 4 日
顕微鏡	ニコン LZ745K	1	257, 904	257, 904	平成 29 年 9 月 7 日
顕微鏡カメラ	ニコン D5600K FS3	1	172, 584	172, 584	平成 29 年 9 月 13 日
投げ込み式クーラー	アース TKC-400	1	349, 920	349, 920	平成 29 年 9 月 14 日
自動給餌器	中部海洋開発 DF-220B0	3	140, 940	422, 820	平成 29 年 9 月 19 日
フレキシブルLED照明	ケニス KL-1600LED-B	1	131, 760	131, 760	平成 29 年 9 月 20 日
紫外線殺菌浄化装置	千代田工販 (株) フロンライザFDL-2	1	1, 458, 000	1, 458, 000	平成 29 年 10 月 24 日
紫外線殺菌浄化装置	千代田工販 (株) フロンライザFDL-2	1	1, 458, 000	1, 458, 000	平成 31 年 2 月 15 日
万能投影機	ニコン卓上万能投影機 V-12BSC	1	1, 499, 040	1, 499, 040	令和元年 7 月 19 日
トータルガス圧計	OxyGuard社 Polaris-TGP型	1	247, 860	247, 860	令和元年 8 月 19 日
実体顕微鏡	ケニス 高倍率ズーム式実体顕微鏡	1	162, 518	162, 518	令和元年 9 月 6 日
水中ドローン	(株) Youcan Robotics Japan BW Space Pro 4K	1	165, 000	165, 000	令和元年 10 月 16 日
FRP搬送活魚水槽	アース	2	408, 100	816, 200	令和 2 年 1 月 24 日
小型水温塩分測定器	JFEアドバンテック ACTDf-BT	2	448, 200	896, 400	令和 3 年 7 月 21 日
実体顕微鏡	ニコン SMZ745	1	335, 907	335, 907	令和 3 年 6 月 23 日
顕微鏡用 デジタルカメラ	ニコン DS-FiS PCセット	1	643, 984	643, 984	令和 3 年 11 月 26 日
インキュベーター	アズワン KMH-130	1	285, 450	285, 450	令和 3 年 12 月 7 日
UV照射機	アムズシステムサイエンス Limited-STAGE II-UV	1	399, 300	399, 300	令和 4 年 7 月 7 日
ホタルイカ採集用 表中層トロールネット	ニチモウ (株)	1	6, 270, 000	6, 270, 000	令和 4 年 9 月 21 日

4. 組織と業務内容



5. 職員の現員数

(令和7年3月31日現在)

職 名 組 織	所 長	副 所 長	課 長	副 主 幹	副 主 幹 研 究 員	係 長	上 席 専 門 員	主 任	主 任 研 究 員	主 任 専 門 員	研 究 員	技 師	技 能 主 任	臨 時 的 任 用 職 員	計	備 考
所 長	1														1	
副所長		1													1	
海洋資源課			(1)		2				1		2			1	6	(1)は副所長事務取扱
立山丸				2		1		1		1		5	1	1	12	
栽培・深層水課			1		1				1		2				5	
はやつき						1		1				1			3	
内水面課			1						1		2				4	
計	1	1	2	2	3	2	0	2	3	1	6	6	1	2	32	

6. 職員一覧と担当業務

職 名	氏 名	分 担 業 務	摘 要
所 長	辻本 良	水産研究所の総括	
副 所 長	小善 圭一	所内事務の総合調整、予算編成、公有財産管理 関係機関との連絡調整 各種調査の照会・回答事務	

海洋資源課

職 名	氏 名	分 担 業 務	摘 要
海洋資源課長	小善 圭一	海洋資源課の総括 立山丸の運航調整 編集委員会業務	
副主幹研究員	瀬戸 陽一	生物情報収集調査及び漁海況情報調査 スルメイカ資源生態調査研究 水産情報ネットワークシステムの運営 マイワシ資源生態調査研究	理学博士
副主幹研究員	大場 隆史	クロマグロ資源調査 ホタルイカの資源生態調査研究 大型クラゲ洋上調査 機関長会連絡強化委員業務	水産科学 博士
主任研究員	飯野 浩太郎	栽培漁業対象種放流効果等調査 富山湾漁場環境調査（水質）、定置漁場監視調査 地先海域の環境調査（委託） 深層水利用によるベニズワイガニの飼育管理	
研 究 員	阿部 隼也	海洋観測、海況情報、急潮情報 ブリ資源調査 漁業資源評価調査（卵稚仔分布調査） 持続可能な漁業の推進調査（シイラ、アオリイカ）	
研 究 員	三箇 真弘	ベニズワイガニ資源生態調査 持続可能な漁業の推進調査（シロエビ） I C Tを利用した漁業技術開発調査 センター刊行委員の業務	
臨時的任用職員	原 照和	庶務一般、収入及び支出の決算事務、物品購入 職員の諸届、給与事務、文書収発・管理、 公有財産管理、車両管理	

（立山丸）

職 名	氏 名	分 担 業 務	摘 要
副主幹・船長	飯澤 光浩	船長業務・船舶保守管理（総括）	
副主幹・機関長	金谷 文樹	機関長業務・機関設備の保守管理（総括）	
係 長	谷内 正尚	一等航海士の業務・船内の安全衛生管理	

主任専門員・通信長	山本 三千男	通信長の業務 無線設備・海洋観測設備の保守管理	
技 師	慶伊 翔	一等機関士・機関系統の管理	
主 任	福井 一樹	甲板長の業務	
技能主任	石川 辰巳	司厨員の業務	
技 師	小森 恭一	甲板員の業務	
技 師	森尻 將藏	機関員の業務	
技 師	向野 日葵	甲板員の業務	
技 師	紺谷 祥	機関員の業務	
臨時的任用職員	浜住 有哉	甲板員の業務	
会計年度任用職員	岡田 政彦	甲板員の業務	

栽培・深層水課

職 名	氏 名	分 担 業 務	摘 要
栽培・深層水課長	村木 誠一	栽培・深層水課の総括 はやつきの運航調整 編集委員会業務 はやつきの保守管理	
副主幹研究員	松村 航	磯根資源養殖研究（海藻・貝類） 浅海増殖技術（海藻）の研究・指導 特枠研究（ウニ養殖の補助） 魚介類飼育施設の維持管理（深層水関連施設） 図書委員会業務	水産学博士
主任研究員	福西 悠一	アカムツの種苗生産技術開発研究 アカムツの親魚養成技術開発研究 アカムツの人工採卵技術開発研究 海面増養殖技術（魚類）の指導	農学博士
研 究 員	藤島 陽平	漁場機能回復対策調査（底質調査） 生物モニタリング調査 磯根資源養殖研究（ウニ） 特枠研究（ウニ養殖） 魚介類飼育施設の維持管理（表層水関連施設）	
研 究 員	中澤 征太郎	キジハタの種苗生産技術開発研究 キジハタ親魚養成技術（半閉鎖循環）開発研究 温泉水を活用したキジハタの付加価値向上技術開発 編集委員会業務	

(はやつき)

職 名	氏 名	分 担 業 務	摘 要
係長・船長	水林 伸夫	船長業務、船舶保守管理	
主 任	堀 大志	機関長業務、機関設備、観測機器類の保全	
主 任	長倉 諒	甲板員の業務、司厨業務	

内水面課

職 名	氏 名	分 担 業 務	摘 要
内水面課長	野村 幸司	内水面課の総括 サクラマス河川生態調査 温泉水を活用したウナギ等の付加価値向上技術開発 編集委員会業務	
主任研究員	勘坂 弘治	魚病対策調査 サクラマス養殖技術向上研究(成長促進技術) 魚類防疫員業務 内水面増養殖技術指導 図書委員会業務	
研 究 員	古川 嵩恭	サクラマスの親魚・幼魚養成 サクラマス放流効果調査研究 サクラマス養殖技術向上研究(優良系統の作出) 淡水取水施設の維持管理 魚類防疫業務(補助) 編集委員会業務	
研 究 員	甲谷 葵	さけます増殖調査・技術普及 サケ不漁対策調査研究 アユ遡上量変動要因調査研究 外来魚生息調査	

7. 決 算（令和6年度）

(1) 歳 入

科 目	決算額 (千円)	摘 要
国庫支出金	7,463	
国庫補助金	7,463	
農林水産業国庫補助金	759	
水産研究所費	759	
魚病対策費	259	
内水面増殖調査研究費	500	
総務費国庫補助金	6,704	
デジタル田園都市国家構想交付金	6,704	
深層水有効利用研究費	6,704	
諸収入	33,976	
受託事業収入	33,556	
水産研究所受託事業	33,556	
水産研究所受託事業	33,556	
漁業資源評価調査費	19,974	水産研究・教育機構
富山湾漁場環境調査費	2,186	
深層水有効利用研究費	6,794	水産研究・教育機構
資源管理型漁業推進調査研究費	704	
内水面増殖調査費	3,349	水産研究・教育機構
海洋環境広域連携調査費	549	漁業情報サービスセンター
雑入	420	
雑入	420	
納付金	305	
内水面増殖調査研究費	200	
一般財源事業	105	雇用保険料事業主立替分
雑入	115	
一般財源事業	115	行政財産使用許可分電気料・漁船保険戻金
使用料及び手数料	7	
使用料	7	
その他使用料	7	
その他使用料	7	
一般財源事業	7	行政財産使用料（電柱、海水使用）
合 計	41,446	

(2) 歳 出

科 目	決算額 (千円)	摘 要
農林水産業費	184,571	
水産業費	183,978	
水産研究所費	183,978	
水産研究所費	8,784	
漁業調査船經常費	4,160	
漁業調査船維持修繕費	60,122	
漁業資源評価調査費	19,947	
沿岸漁業調査船經常費	849	
沿岸漁業調査船維持修繕費	7,938	
栽培漁業開発試験費	2,273	
富山湾漁場環境調査費	4,739	
魚病対策費	518	
深層水有効利用研究費	47,389	
資源管理型漁業推進調査研究費	11,440	
内水面増殖調査研究費	15,118	
海洋環境広域連携調査費	549	
農業費	593	
農業総務費	593	
農政企画費	593	特枠
経 常 経 費 計	184,571	
総務費	3,124	
総務管理費	3,124	
財産管理費	3,124	
庁舎維持管理費	3,124	建物等緊急修繕
衛生費	143	
公害防止費	143	
公害防止対策費	143	
水質保全対策推進費	143	
農林水産業費	696	
水産業費	696	
水産業総務費	696	
水産業総務費給与費	696	
商工費	458	
工鉱業費	458	
工鉱業総務費	458	
科学技術振興対策費	458	
本庁配当経費計	4,421	
合 計	188,992	